

# 愛されるふるさと湘南台



## 緑の回遊路 midorinokaiyuuro



## まつり matsuri

湘南台ファンタジア(10月下旬)  
湘南台まつり(10月中旬)



湘南台引地川鯉流し(5月上旬)  
湘南台七夕まつり(7月上旬)  
湘南台引地川灯籠流し(8月中旬)  
円行八幡宮例祭(9月)  
鯖神社例祭(10月)  
七ツ木神社祭典(10月)  
湘南台イルミネーション(11月下旬～1月下旬)

川と緑に  
囲まれたまち



## 5 野鳥の宝庫 境川遊水地公園



侯野、下飯田、今田の3地域からなる県立の遊水地公園。多目的広場や湧き水を利用したせせらぎ・ピオトープ等もあり、地域の憩いの場として利用されています。(今田遊水地は現在工事中)

## 6 桜のトンネル 今田桜並木



湘南台地区内にある境川沿いのサイクリングロードは、その一部が桜の季節になるとソメイヨシノのトンネルになります。川を眺めながらお花見を楽しむ市民の人たちも多く、花見の名所となっています。

## 9 湘南台大橋かかる 下土棚遊水地(工事中)



湘南台大橋を降りたところから見上げる高層マンションは、天空の城郭のようです。下土棚遊水地は、都市化等に伴う洪水被害を軽減することを目的に、現在整備中であり、上部利用の検討も進められています。

## 10 300本の桜 引地川桜並木・引地川緑道



湘南台橋周辺の引地川の両岸に植えられた桜の木は、春になるとピンクと白の桜が満開に。風に舞い川に降り注ぐ桜の花吹雪、その美しさは圧巻です。5月になると緑道中央あたりの藤棚も見ごろを迎えます。

そよ風に  
昔をしのべば



## 4 源義朝ゆかりの 鯖神社



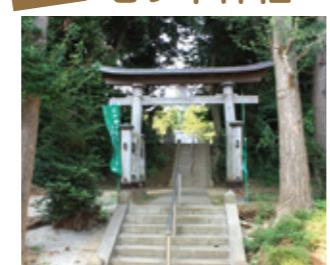
源義朝を祭神として、1702年に井上瀬兵衛が創建。今田の鎮守として地区的な発展と住民の安泰を守っています。この近くに“サバ”と呼ばれる神社は12あり、このサバの名の由来も諸説ある神社です。

## 7 鎌倉円覚寺の末寺 東勝寺



1300年代、北条一族が鎌倉の東勝寺で滅亡したのを悼み、秋雄(しゅうゆう)和尚により建立されたと伝えられています。山門は江戸時代の後半に建てられたのですが、本堂は平成9年に再建されました。

## 8 「高倉ばやし」がひびく 七ツ木神社



境川沿いの雄大な田園風景に寄り添う七ツ木神社は、古くは鯖明(せいみょう)神社と呼ばれ、明治の初めに改名されました。祭神は源義朝。境内には、庚申塔、道祖神などがあり、ここも“サバ”12神社のうちの1つです。

## 11 神輿でにぎわう 円行八幡宮



1614年に桐ヶ谷大膳および全村が一致して円行南東に建てましたが、水害に遭い現在の地に造営されました。祭神は誉田別尊(ほんだわけのみこと)とスサノオノミコト。大晦日や秋の例祭などの行事を行ない、地域に親しまれています。

みなぎる  
文化の光



## 1 藤沢文化の中心 湘南台文化センター



こども館の地球儀と市民シアターの宇宙儀がシンボル。市民センター・公民館も併設されています。こども館にはプラネタリウムのほか体験型展示ホールがあり、市内外から子どもたちが集まり、文化の拠点となっています。

## 2 子どもたちが集う 湘南台公園



広い園内には四季折々の花が咲き、子どもも大人も楽しめる憩いの広場。春には花見客が多く訪れ、近隣の小学校の遠足先となるなど、いつもたくさんの人で賑わっています。イベントや祭り会場としても利用されます。

## 3 50万冊以上の蔵書を誇る 総合市民図書館



湘南台っ子自慢の図書館! 子ども向けのおはなし会などが定期的に開かれ、靴を脱いで読書できるスペースやビデオ鑑賞設備、また調査研究室も設置。点字図書館も併設しており、録音図書も充実しています。

## 12 竹林と梅林の競演 円行公園



引地川沿いにある緑豊かな公園。子どもたちが遊ぶ遊具ゾーンの隣には、斜面地形を利用した竹林や梅林が楽しめる庭園スペースも。2月になると可愛らしい濃淡のピンクや白の梅の花が満開となります。